

第1回杉並区「外環の2・話し合いの会」

傍聴者「ご意見カード」分析

「ご意見カード」回収：17通、意見件数：113件

提出者：中島 滉

2011年7月27日開催

ジャンル	意見内容	件数
司会者	議事進行ありきでの司会の進め方は、まずい。	3
	司会者が一方的に住民意見を途中で切るのは、論外。	1
	司会者は、中立と公正であるべし。	2
	司会者が、行政の味方になっているのが、あからさまだ。	3
	司会者が時間・質問数を制限するのはおかしい。	3
	司会者は、勉強不足。	2
	司会者は、力不足。	1
	司会者の段取りが、悪すぎる。	1
	司会者は、皆を把握できるよう、立ってやるべし。	1
	司会は、替えた方がいい。	421件 18.6%

会の運営	「意見があれば、紙で出せ」では、公開の話し合いの意義が損なわれる。	1
	事務局を含め、外環計画の経緯をもっと勉強してから臨むべき。	4
	十分住民の意見が反映できるように、運営してほしい。	3
	議事を先に進めたがっているのは、ボロを出さないため。	1
	ご意見カードを出すことで、終わりにできない。	1
	時間ばかり気にして、質問者に対する回答がきちんとされていない。	4
	6月29日の会合は、都が仕切って強引に自分の案を通した経緯がある。	1
	本当に住民の意見を聞く気があるのか。	1
	住民の考えをよく聞き、意見をきちんと出し合い、検討する時間を取ってほしい。	1
	話し合いの会にならない。	1
	2回目以降も広報の徹底をしてほしい。	1
	2時間しかない会なので、都市整備局の現状読み上げは不要。	1
	会議に参加している多くの方の意見も聞きたかった。	1
	住民側の意見も入れて、きちんと説明ができる専門家を参加させてほしい。	1
	都は「住民の意見を聞いて決めていく」という。過去の「意見を聞く会」は何だったのか。	1
	質問、宿題、課題へは、次回、実りのある回答を。	1
	議事録は出されるのか。	1
	委員(構成員)の発言内容を、正確に記録すべき。	1
	傍聴者の意見も含めた意見のまとめを出してほしい	1
	傍聴席の数より多くの資料を用意してほしい。	1
	主人が出席したいので、土日に開催してほしい。	1
	小さいお子さんのいる方のためにも、土日に開催してほしい。	1

都の姿勢	小口氏の口ぶりからは、道路整備ありきの視点しかないのがうかがわれる。	4
	「検討しておきます」では、誠意ある回答とは言えない。	1
	住民の声を聞いたというアリバイ作りに利用されたら、不本意。	1
	行政はウソつき。原発と同じ。	1
	住民軽視である。	1
	街ができてから、道路計画を作るのは、順序が逆。	1
	都は、言い訳ばかりである。納得できない。	4
	この公共事業は、巨額の国民の血税が使われるとの意識を持ってほしい。	1
	外環道のPI会議も、終わってみれば「着工ありき」。住民は、油断をせず判断すべき。	1
	この計画には、内田翁以来守られた善福寺地域の将来がかかっている。	1
	小口氏「都が」「組織としてこう思っている」「こう考えている」といった	1
	立場の発言は、存立基盤を問うている者に対して失礼だ。	1
	(事業計画に)話し合いの会の内容を反映してほしい。	2
	(事業計画に)住民の意見が担保されるのか。	1
	都は、誠意ある回答を	1
	都は、フェアな立場であるべき	1

ジャンル	意見内容	件数
具体的な論点	■さん、■さんが問題としている「外環の2の計画決定の経緯」は、重要だ。 ■、■さんの意見は興味深く、説得力があった。	1 1
	昭和41年以降の経緯の説明(議論)は、しっかり(十分に)すべきである。	4
	(外環計画)歴史の共有なしに、民主主義はありえない。	1
	都は、都市計画決定された書類を、まず示すべき。	1
	都は、逃げないきちんと都市計画決定の資料を出すべき。	1
	都市(計画)決定などの文章は、手を加えずに原文のまま載せるべき。	1
	必要な有無をしっかり話し合ってほしい。	2
	既成道路をすべて完成したうえで、杉並区内の道路を考えればよい。	1
	外環の2は、廃止から考えるべき。	1
	大きな問題は、外環本線が地下化決定されたことに起因する。	1
	ノーアンダーで地下に潜った外環本線は、何のためだったのか。	1
	「地上部に外環道を作るのは難しい」との判断で地下になつたはず。	1
	有識者会議提言、都・国の平成15年1月方針は、構成員に提示すべきである。	1
	有識者会議提言、都・国の平成15年1月方針が変更された理由を説明せよ。	1
	本線を地下にした理由を国交省は説明せよ。	1
	国交省は、外環地下化後は地上道路計画はなくなる図を示して同意を求めてきた。	1
	扇元大臣、石原都知事発言と(地上道路計画なしの図は)合致する。	1
	東京都だけが、地上道路建設を企図して、横車を押しとおそうとしている。	1
	国交省が、都に対して地上計画を断念するよう指導することを強く求める。	1
	地上部街路の経緯に関し、昭和41年議事録の該当箇所を明らかにしてほしい。	1
	平成13年の敲き台は、国・都が検討の上示したはず。敲かないうちに変更した理由は?	1
	平成13年から平成17年1月まで、外環の2について議論していないのではないか。	1
	石原知事、扇元大臣、さらにこれまでの担当者が出席すべきである。	1
	決して3つの選択肢があるようには思えない。	1
	外環の2ができるとこんなによくなるという説明は、行政の悪質なやり方。	1
	代替機能云々の議論は、高架式が潰えた理由を考えると、あまりに説得力に欠ける	1
	外環の2は、幹線道路区分のどれに当たるのか。	1
	勝手に国・都で条件を付け、住民を惑わせるようなことをすべきではない。	1
		33件 29.20%
その他の意見・要望	これまでの国・都のしたことを見れば、都・国のいうことは絶対信用できない。 (一部を除き)住民側も、もっと勉強してこの会に臨むべき。	1 1
	道路計画により大きな影響を受ける地元の説明会を、必ず、早く開催してほしい。	1
	この都市計画は数十年前のもので、現今の人団動態、道路需要予測も大きく変わっているはず。東京都は、見直しを図るべき。	1
	ここまで進んでいるから、過去は問題にするなどいうなら、不正も不間にすることになる。 過去は大事である。	1
	東日本大震災の経験を都市計画・道路計画に生かすべき。従来の計画も再検討必要。	1
		6件 5.30%